



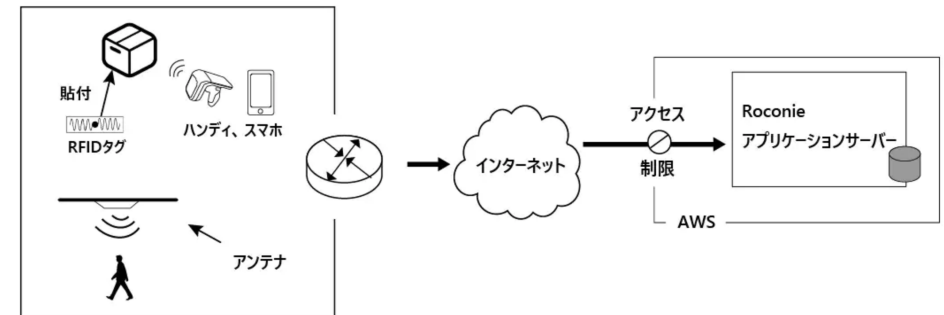
備蓄品・資材の在庫管理を効率化！RFID技術を使った簡単読取りシステム

Roconie(ロコニー)RFID を使った物品・在庫管理

Roconie(ロコニー)とはRFIDを簡単に導入でき、現場の業務に合わせて機能を選択し利用することができるアプリケーションパッケージです。自動認識テクノロジーの1つであるRFIDは、アパレル・物流業界を中心に利用が広がっている技術です。RFIDと呼ばれる電子タグ(ICタグ)を読み書きすることで、人や物の動き、状態等あらゆる情報を可視化します。Roconieは在庫管理・資産管理・書類管理・入退場管理等のそれぞれの業務で必要となる機能を揃えております。お客様環境に合わせて必要な機能を選択いただくことが可能です。

サービスのベネフィット

- 業務ごとの基本機能が充実。ご要望に応じてアプリカスタマイズ開発も承ります。お客様の用途や利用環境、自社システムとの連携等のご要望に応じてカスタマイズ開発が可能です。
- お客様のご要件に合わせ、機器選定からアプリケーションのカスタマイズ開発までワンストップで提供致します。機器ベンダーの場合はハードウェアとSDKの提供のみになるケースが一般的ですが、弊社ではお客様の負担を考慮し機器選定から専用のアプリケーション提供まで一貫したご提案が可能です。



サービスのターゲットと効果

【在庫管理、資材管理にお困りの方】

照合・消込・記録・報告など、データ検索や更新に関する作業はすべてシステムが代替するため、現場作業の時間短縮・精度向上を実現します。

【書類管理にお困りの方】

電子化できない書類に対し専用ラベルを貼るだけで、何がどこにあるか、いつ確認したか、いつ廃棄すべきかを簡単に管理できます。

【入退室管理にお困りの方】

入場許可証やバッジ、作業着にRFIDタグを付与しておくことで、対象者の入場や滞在を簡単に記録できる機能です。特定の対象者が入構した際にメールでお知らせすることもできます。

【在庫管理における棚卸業務の効率化】

RFIDの瞬時大量のタグを読み取る速度と精度により、棚卸業務にかかっていた時間・人的コストを大きく削減します。人の目に頼るチェックや記録は仕組み自体は簡単に構成できますが、ヒューマンエラーは回避が難しく、手戻りによるリスクも非常に高いものです。

Roconieを用いたシステム照合・自動記録であれば、確認作業は全てシステムが行うことで、ヒューマンエラーの防止を実現します。

サービスの利用事例

【別府市様】

災害用備蓄物資の入出庫確認や賞味期限等の管理業務をRoconieによって効率化。これにより、災害時に備蓄倉庫から各避難所等に分配される物資の状況がリアルタイムで可視化され、迅速かつ効果的な備蓄物資の提供を可能にする環境整備を実現し、災害時の安全・安心に寄与しております。

AWS 選定のポイント

- 小さく始め、必要に応じてスケールしてくと言うコンセプトにマッチしている。
- 現場で経験則や暗黙知によってコントロールされている管理作業を客観的に集計、俯瞰する目的としてQuickSightの使い勝手がよく、見やすさの観点からお客様の評価も良い。